

第4回 野々市中央公園拡張整備事業 基本計画検討委員会

■実施概要

日 時：令和6年1月12日（金） 15時00分～16時30分

場 所：野々市市役所 2階 ホール椿

出席者：【委員】

石川県立大学 教授	宮口 和義
金沢工業大学 教授	西村 督
石川県立大学 准教授	上野 裕介
金沢工業大学 准教授	片桐 由希子
野々市市スポーツ協会 会長	宮川 渉
野々市市連合町内会 会長	藤田 雅顯
野々市市女性協議会 会長	澤村 昭子
野々市市社会福祉協議会 専務理事	肥田 千春
野々市市 副市長	山口 良
野々市市 教育長	大久保 邦彦
石川県白山警察署 地域交通官	石田 良成（代理出席）

【事務局】

野々市市 建設部	中藪部長
都市整備課	石畝課長、村尾課長補佐、北川係長、山下主査、 岩井技師
教育委員会 教育部 スポーツ振興課	宮前課長、北出主査
NiX JAPAN(株)	高橋、島、水川、平野

配布資料：

1. 野々市中央公園拡張整備事業基本計画検討委員会設置要綱
2. 野々市中央公園拡張整備事業基本計画検討委員会委員名簿
3. （資料1）野々市中央公園拡張整備事業 これまでの検討委員会の意見とりまとめについて
4. （資料2）野々市中央公園拡張整備事業 基本計画における基本方針について
5. （資料3）野々市中央公園拡張整備事業 基本計画概要版
6. （参考資料）説明スライド一式



図 委員会の様子

■議事概要

1. 開会

- ・中藪部長より挨拶がなされた。

2. 議事

- ・事務局（村尾課長補佐）の司会進行により、挨拶および配布資料の確認がなされた。
- ・竹本委員が欠席し、石川県白山警察署 地域交通官 石田様が代理出席していることの確認がなされ

た。

- ・委員 11 名のうち 11 名が出席により、委員会が成立したことが確認された。

(1) これまでの検討委員会の意見とりまとめについて（資料 1）

- ・事務局（山下主査）より説明がなされた。

(2) 基本方針及び基本計画概要版について（資料 2、資料 3）

- ・事務局（山下主査）より説明がなされた。

■意見内容

- 宮川委員：市の厳しい財政状況の中で、身の丈に合った施設整備が必要であるという前提で基本計画の取りまとめが行われたことは理解できた。しかし、これまで議論してきた各スポーツ施設の具体的な規模等が、他市事例を除き、まったく記載されていないように見られる。市としてどのように考えているのか。
- 事務局：第 3 回委員会にて説明したとおり、本事業では屋内アリーナおよび多目的広場を優先的に整備する施設とし、緑とスポーツの交流エリアについては民間事業者の提案をもとに導入施設を検討する想定としている。基本計画段階では市の考え方を記載する程度に止まらざるを得ない。引き続き、民間事業者への意見聴取を含めさまざまな調査検討を行い、最終的な整備イメージや導入機能を確定したいと考えている。
- 山口委員：基本計画段階で具体的な施設の仕様等を記載すると、必ず整備する施設として位置づけることとなる。すべての施設を一度に整備することは財政的に困難であるため、優先度をつけて、長い時間をかけて整備を進める必要がある。また、毎年度の財政需要の変動により、本事業そのものの優先度が低くなる可能性がある。これまでの議論の流れは尊重しつつ、より中長期的な観点から着実に事業を進めていきたい。
- 宮川委員：今回の震災を受け、防災面での取組に優先的に財源を充当する必要があることは理解できる。本事業についても延期等を含め検討すべきであると思う。ただし、本計画そのものについては、もう少し夢のあるスポーツ施設の像を描いても良いのではないかと。
- 藤田委員：概ね時流に合った計画になっているように思う。用地取得をはじめ、本事業に着手する上での第一弾の計画であると理解している。今後の社会潮流の変化等も踏まえ適宜見直しを行いつつ、着実に事業を進めてもらいたい。
- 片桐委員：概念的な記述が多く、市民が計画書を読んだ際に不安に思わないかという心配はある。しかし、ゾーニング図等は市の総合計画とも整合性のある内容であり、どのような施設を作りたいのかといった整理は丁寧にされているため、市の姿勢を伝えるという観点からはよくできていると思う。中長期的な事業となるため、本計画をベースにしたワークショップの開催等を通じて、若い世代をはじめとする市民が楽しめる公園、災害時に活用する公園などを一緒に考えていこうと、メッセージを発信することも必要ではないか。
- 澤村委員：財政的な問題や今回の震災等により、改めて考え直さなくてはいけない課題が多数出てくるように思う。若い世代にとって夢のある施設の整備を目指すのであれば、もう少し時間がかかってでも、原点に立ち返って議論をし直すことが望ましいのではないかと。
- 上野委員：自然とスポーツとの調和の視点も盛り込まれており、バランスの取れた、今後の伸びしろのある良い計画となっていると思う。具体的なスポーツ施設の規模等については、個別の議論を行う際に見直しを行うとしても良いのではないだろうか。また、施設の供用開始はまだ先であるため、用地取得が完了次第、防災に関する土地利用や、駐車スペース確保など、暫定的な整備を予定しても良いと考えられる。

- 藤田委員 : 基本方針2に「プロスポーツの興行」の記載があるが、これまでの議論では、周辺自治体にも大規模な施設があり、プロスポーツチームが屋内アリーナを使用することは想定していないということではなかったか。
- 事務局 : 「野々市市体育施設整備実施計画」では大規模なアリーナを計画していたものの、財政事情や周辺自治体における整備状況等を鑑み、屋内アリーナは市民利用を中心とする方針となった。そのため、プロスポーツチームのホームアリーナは目指さずに、年に数回程度興行が開催できるような機能を設けたいと考えている。施設整備に関する詳細については、今後のアドバイザー業務の中で検討していきたい。
- 藤田委員 : 全国大会出場レベルのバスケットボール部を有する野々市市立布水中学校がある。中学校に隣接する体育館は観客席がなく、市民が観戦する機会がなかった。そのため、市内に観客席を有する体育館が整備されることは良いことと思う。子どもたちに夢を与えるような計画となればありがたい。
- 西村委員 : 基本方針1に「子どもたちが大人になっても」といった表現があるが、市民の年齢構成の変化を鑑みると、子どものみならず、高齢者も一緒に楽しめるような施設の計画とすることが望ましい。
- 片桐委員 : 基本計画にイメージ図が追加され、市民がどのような公園ができるのか期待できるいい計画と思う。
基本方針1のイメージ図について、既存公園ゾーンの様子が描かれているように見える。例えば、拡張整備ゾーンの森の中で駆け回っている様子など、自然の中で遊んでいる風景が描かれたものであれば、新しく公園を整備するということがより分かりやすいものとなると思う。
- 委員長 : 質疑事項について考慮、反映させ、基本計画のとりまとめを進めるようお願いする。
- 事務局 : これまでの委員会での意見については、意見書という形でとりまとめ、委員長名義で事務局に提出し、基本計画に掲載したいと考えている。

(3) 今後の事業スケジュールについて

- ・事務局（村尾課長補佐）より説明がなされた。

- 西村委員 : 財政状況や今回の震災を踏まえて、計画を見直しが必要であるならば、令和5年度中の事業認可は変更しても良いのではないだろうか。
- 事務局 : 敷地として取得する面積が大きく、取得に長い期間がかかるなど、事業地の取得を令和6年度から行う必要がある。用地取得費用として交付金を受ける準備を進めているため、令和5年度中に事業認可を得る必要がある。
また、地権者に対し令和6年度より取得を行うことで同意を得ており、相手方の都合もあるため、スケジュールの変更は困難である。事業地取得については現案のスケジュールで進めていきたいと考えている。
- 肥田委員 : 今回の計画は概念的な記述が多いが、片桐委員が提案されたワークショップや、事業用地取得後の活用等、計画をより良いものとしていくための取組を期待している。現時点で考えはあるか。
- 事務局 : 現時点で具体的な考えはないが、ご意見を踏まえ今後検討したい。
- 上野委員 : 資料3の「5. 事業手法」にて「近年の物価上昇や光熱水費の高騰に伴い、事業費が増大しないよう、柔軟な計画とする必要がある」とあるが、事業期間が長期にわたり、物価上昇により事業費が増大することは当然である。この書き方であれば施設のスペックを下げざるを得ないものと読み取れてしまう。表現を工夫することが望ましい。
- 事務局 : ご意見を踏まえ修正したい。

大久保委員：他の財政需要についても配慮しつつ、今後の市民ニーズの変化に適宜対応した、青少年にとって夢のある施設が実現できるよう、行政側の立場として今後とも検討を進めていきたい。

片桐委員：資料3の「5. 事業手法」にて、「市場性の有無の検討や、民間事業者の参入意欲や連携の実現可能性の調査など、民間事業者やスポーツ関係団体などと引き続き協議・検討を進めることとする。」とあるが、今後の事業化の検討にあたっては、財政状況や民間事業者のみならず、市民と対話をしながら進めていく必要があることを追記することが望ましい。

また、社会情勢の変化に適切に対応する必要があるため、計画条件を固定化せず柔軟に対応可能なものとしていることを記載し、概念的な記載としていることが、単に財政的な都合によるものではないという表現とできれば良いと思う。

委員長：質疑事項について考慮、反映させ、基本計画のとりまとめを進めるようお願いする。将来的に夢のある施設になれば良いと思う。

5. その他

- ・事務局（石畝課長）より、今後の予定の確認がなされた。
- ・山口副市長より挨拶がなされた。

6. 閉会

－以上－